

J.TEST 学習必須項目

日本語検定協会／J. TEST 事務局

2010年2月26日

1 「J. TEST 学習必須項目」について

「J. TEST 学習必須項目」は、J. TEST を受験する為の最低限必要な学習項目を示したものです。J. TEST では、この「学習必須項目」を受験者が習得していることを前提に、基本的な問題と、応用・発展問題が出題されます。

J. TEST は、第二言語として日本語を学んでいる方を対象とした試験です。第二言語を用いた高度なコミュニケーション能力を身につける為には、基礎的な文法・語彙・表現の知識が不可欠です。基礎的な知識がなければ、応用力は身につきません。

2 日本語能力試験（JLPT）の改革と「J. TEST 学習必須項目」の発表について

（1）日本語能力試験（JLPT）の改革

2010年の日本語能力試験の改革は、日本語能力試験が「能力評価の為の試験」として確固たる地位を確立するためのものです。能力判定の精度を高める為に、試験問題の非公開と、厳密な意味での出題基準の廃止が決定されました。

（2）これまでの J. TEST

J. TEST においては、受験者が日本語能力試験の出題基準のような基礎的な学習項目を習得していることを前提に、基本的な問題とコミュニケーション能力を測定する実践的な応用・発展問題が出題されてきました。

また、J. TEST は、「能力評価の為の試験」であると同時に、試験が持つもう一つの社会的な機能である「学習の指針の為の試験」の役割を重視し、これまで試験問題を公開してきました。

J. TEST の基本的な問題の多くは、日本語能力試験の出題基準と重複した項目から出題されてきました。受験者や教育関係者の無用な混乱を避けるために、これまで J. TEST 独自の基準を明示することを控えてきました。

（3）これからの J. TEST

J. TEST は今後も上記の方針～つまり、基礎的な学習項目を習得していることを前提とした出題と試験問題の公開～を堅持します。

しかしながら、日本語能力試験において出題基準が廃止されたため、日本語学習者が習得すべき基本項目をめぐって多少の混乱が生じました。

そこで、J. TEST の基本的な問題において前提としているもの＝「J. TEST 学習必須項目」を学習者の皆さんに示すことにしました。

学習者の皆さんは、この「学習必須項目」をまず習得し、J. TEST を受けるための基礎学力を身につけましょう。そして定期的実施される J. TEST を受験し、応用・発展的な能力の進捗状況をチェックし、学習成果を確かめましょう。

3 「JLPT の出題基準」と「J. TEST 学習必須項目」の違い

日本語能力試験は、「出題基準」の中から 80%程度が出題されるといわれています。これに対して J. TEST における「学習必須項目」は、試験を受けるための最低限必要な知識、という位置づけです。基本的な問題の多くは、「学習必須項目」を学ぶことで解け、認定も得ることができるでしょう。しかし、「学習必須項目」をただ暗記するだけでは応用・発展的な能力を身につけることはできません。

このように、「出題基準」と「学習必須項目」では試験における役割が異なります。

真のコミュニケーション能力を身につけるためには基礎力が不可欠です。

学習の第一段階として「学習必須項目」をまずしっかり習得しましょう。そして、そこに留まることなく第二段階として、様々な日本語に積極的に触れ、日本語を自由に使えるようになりましょう。

この「J. TEST 学習必須項目」から日本語コミュニケーションの第一歩を始めましょう。

* 基礎力をつけるための「J. TEST 学習必須項目」公開スケジュール

2010 年 2 月末 E 級、F 級 文法

2010 年 3 月 15 日以降 E 級、F 級 語彙 *3 月の試験終了後に公開されます。

2010 年 5 月下旬 A～D 級 シラバス

* 関連問題集

2010 年 3 月 15 日以降 「J. TEST E-F レベル学習必須項目問題集」

2010 年 3 月 「J. TEST 2009 年過去問題集」

*** 以下の文法項目は「J. TEST E-F レベル学習必須項目問題集」の語彙と練習問題を除く、文法項目（「1 E 級文法項目」「6 F 級文法項目」の全文です。**

1. 助詞は格助詞と副助詞に分けずに提示しています。
2. それぞれの文法項目について国語文法的な説明は一切付けていません。
3. 例文の漢字には全てふりがなが付いていますが、これは文法に注意を向けてもらいたいからです。実際のF級の試験では、ふりがなが付いていない語彙も多くあります。
4. 状態を表す表現のうち、よく使うものについては自動詞・他動詞にかかわらず、「ている形」をそのまま提示しています。
(例) 持っています・知っています・結婚しています・来っています
5. 文形を提示する際の「名詞」には「代名詞」が含まれるものとします。
6. 「普通体」を「普通形」と呼ぶ初級用教材もありますが、本書では「普通体」と呼びます。
7. 疑問詞・代名詞・連体詞・場所や方向を表す指示語・助数詞・数や時間に関しては語彙表の中で扱っています。
8. 「イ形容詞」は「形容詞」とも言います。「ダ形容詞」は「ナ形容詞」、「形容動詞」、「ナ二名詞」とも言います。
9. 「副詞形」は「連用形」とも言います。
10. 「動詞」、「イ形容詞」、「ダ形容詞」の音便変化については学習済みであることを前提としています。
(例) 飲みます、飲んで など

* E級とF級の語彙表は3月15日以降に発表します。

名詞述語文

【現在肯定文】

- ・名詞＋は＋名詞＋です。

わたし わたくし かいしゃいん
私 は会社員です。

【現在否定文】

- ・名詞＋は＋名詞＋ではありません。

わたし わたくし かいしゃいん
私 は会社員ではありません。

【過去肯定文】

- ・名詞＋は＋名詞＋でした。

わたし わたくし かいしゃいん
私 は会社員でした。

【過去否定文】

- ・名詞＋は＋名詞＋ではありませんでした。

わたし わたくし かいしゃいん
私 は会社員ではありませんでした。

【現在肯定疑問文】

- ・名詞＋は＋名詞＋ですか。

た なか たなか かいしゃいん
田中さんは会社員ですか。

【現在否定疑問文】

- ・名詞＋は＋名詞＋ではありませんか。

た なか たなか かいしゃいん
田中さんは会社員ではありませんか。

【過去肯定疑問文】

- ・名詞＋は＋名詞＋でしたか。

た なか たなか かいしゃいん
田中さんは会社員でしたか。

【過去否定疑問文】

- ・名詞＋は＋名詞＋ではありませんでしたか。

た なか たなか かいしゃいん
田中さんは会社員ではありませんでしたか。

【並列文】

- ・名詞＋は＋名詞＋で、名詞＋は＋名詞＋です。

わたし わたくし かいしゃいん た なか たなか がくせい
私 は会社員で、田中さんは学生です。

疑問詞のある名詞述語文

- ・名詞＋は＋疑問詞＋ですか。

それはなんですか。

- ・疑問詞＋が＋名詞＋ですか。

どれがあなたのかさですか。

イ形容詞を使った文

【現在肯定文】

- ・名詞＋は＋イ形容詞＋です。
- ・名詞＋は＋イ形容詞＋名詞＋です。

これはおいしいです。

これはおいしいりんごです。

【現在否定文】

- ・名詞＋は＋イ形容詞(語尾の「い」削除)＋くない＋です。
- ・名詞＋は＋イ形容詞＋名詞＋ではありません。

これはおいしくないです。

これはおいしいりんごではありません。

【過去肯定文】

- ・名詞＋は＋イ形容詞(語尾の「い」削除)
＋かった＋です。
- ・名詞＋は＋イ形容詞＋名詞＋でした。

きのう ^{てんき}
昨日の天気はよかったです。

きのう ^{てんき}
昨日はいい天気でした。

【過去否定文】

- ・名詞＋は＋イ形容詞(語尾の「い」削除)
＋くなかった＋です。
- ・名詞＋は＋イ形容詞＋名詞
＋ではありませんでした。
- * 疑問文は名詞述語文に準じます。

きのう ^{てんき}
昨日の天気はよくなかったです。

きのう ^{てんき}
昨日はいい天気ではありませんでした。

【並列文】

- ・名詞＋は＋イ形容詞(語尾の「い」削除)
＋くて＋イ形容詞＋です。
- ・名詞＋は＋イ形容詞(語尾の「い」削除)
＋くて＋ダ形容詞＋です。

^{やす}
これは安くておいしいです。

^{やす}
これは安くてきれいです。

【名詞化文】

- ・イ形容詞＋の＋は＋名詞＋です。
- ・イ形容詞＋の＋は＋イ形容詞＋です。
- ・イ形容詞＋の＋は＋ダ形容詞＋です。

おいしいのはこれです。

^{しろ} ^{やす}
白いのは安いです。

^{あか}
赤いのはきれいです。

ダ形容詞を使った文

【現在肯定文】

- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋です。
- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋な＋名詞＋です。

これはきれいです。

^{はな}
これはきれいな花です。

【現在否定文】

- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋ではありません。
- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋な＋名詞
＋ではありません。

これはきれいではありません。

^{はな}
これはきれいな花ではありません。

【過去肯定文】

- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋でした。
- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋な＋名詞＋でした。

^{た なか} ^{ゆうめい}
田中さんは有名でした。

^{た なか} ^{ゆうめい} ^{ひと}
田中さんは有名な人でした。

【過去否定文】

- ・名詞＋は＋ダ形容詞
＋ではありませんでした。
- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋な＋名詞
＋ではありませんでした。
- * 疑問文は名詞述語文に準じます。

^{た なか} ^{ゆうめい}
田中さんは有名ではありませんでした。

^{た なか} ^{ゆうめい} ^{ひと}
田中さんは有名な人ではありませんでした。

【並列文】

- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋で＋イ形容詞＋です。田中さんは有名でおもしろいです。た なか ゆうめい
- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋で＋ダ形容詞＋です。田中さんは有名できれいです。た なか ゆうめい

【名詞化文】

- ・ダ形容詞＋な＋の＋は＋名詞＋です。有名なのは田中さんです。ゆうめい た なか
- ・ダ形容詞＋な＋の＋は＋イ形容詞＋です。きれいなのは高いです。きれいな たか
- ・ダ形容詞＋な＋の＋は＋ダ形容詞＋です。静かなのは嫌です。しずか いや

動詞のます形

【現在肯定形】

- ・～ます

【現在否定形】

- ・～ません

【過去肯定形】

- ・～ました

【過去否定形】

- ・～ませんでした

* 疑問文は文末に「か」を付けます。

目的語のある動詞文

- ・名詞＋を＋動詞 ご飯を食べます。ごはん た

イ形容詞の名詞化と目的語のある動詞文

- ・イ形容詞＋の＋を＋動詞 白いのを買います。しろい か

ダ形容詞の名詞化と目的語のある動詞文

- ・ダ形容詞＋な＋の＋を＋動詞 きれいなのを買います。きれいな か

動作の場所のある動詞文

- ・場所名詞＋で＋動詞 会社で働きます。かいしゃ はたら

イ形容詞の副詞形を使った表現

* イ形容詞の副詞形は語尾の「い」を「く」に変えます。

- ・ イ形容詞の副詞形＋動詞
- ・ 名詞＋が＋イ形容詞の副詞形＋なります。
- ・ 名詞＋を＋イ形容詞の副詞形＋します。

はや^{はや}い^いきます。

部屋^{へや}が涼^{すず}しくなります。

部屋^{へや}を涼^{すず}しくします。

ダ形容詞の副詞形を使った表現

* ダ形容詞の副詞形は「に」を加えます。

- ・ ダ形容詞の副詞形＋動詞
- ・ 名詞＋が＋ダ形容詞の副詞形＋なります。
- ・ 名詞＋を＋ダ形容詞の副詞形＋します。

上^{じょう}手^ずに話^{はな}します。

部屋^{へや}がきれいになります。

部屋^{へや}をきれいにします。

存在を表す文

【人や動物】

- ・ 名詞＋は＋場所名詞＋に＋います。
- ・ 場所名詞＋に＋名詞＋が＋います。
- ・ 名詞＋は＋場所を聞く疑問詞＋に＋います＋か。
- ・ 場所名詞＋に＋誰^{だれ}＋が＋います＋か。
- ・ 場所名詞＋に＋何^{なに}＋が＋います＋か。

田中^{たなか}さんは教室^{きょうしつ}にいます。

犬^{いぬ}は庭^{にわ}にいます。

教室^{きょうしつ}に田中^{たなか}さんがいます。

庭^{にわ}に犬^{いぬ}がいます。

田中^{たなか}さんはどこにいますか。

犬^{いぬ}はどこにいますか。

教室^{きょうしつ}に誰^{だれ}がいますか。

庭^{にわ}に何^{なに}がいますか。

【物】

- ・ 名詞＋は＋場所名詞＋に＋あります。
- ・ 場所名詞＋に＋名詞＋が＋あります。
- ・ 名詞＋は＋場所を聞く疑問詞＋に＋あります＋か。
- ・ 場所名詞＋に＋何^{なに}＋が＋あります＋か。

机^{つくえ}は教室^{きょうしつ}にあります。

教室^{きょうしつ}に机^{つくえ}があります。

机^{つくえ}はどこにありますか。

教室^{きょうしつ}に何^{なに}がありますか。

疑問詞を使った表現

- 疑問詞＋が
- 疑問詞＋を
- 疑問詞＋か
- 疑問詞＋も

* 他の疑問詞の具体例は語彙表の中で扱っています。

きょうしつ だれ
教室に誰がいますか。

なに の
何を飲みますか。

だれ
誰かいますか。

なに の
何か飲みますか。

だれ
誰もいません。

なに の
何も飲みません。

動詞のます形を使った表現

- ～ませんか。
- ～ましょう。
- ～たいです。
- ～たくないです。
- ～ながら
- ～に＋動詞

いっしょ えい が み
一緒に映画を見ませんか。

いっしょ えい が み
一緒に映画を見ましょう。

えい が (を) み
映画が(を)見たいです。

えい が (を) み
映画は(を)見たくないです。

ちや の はな
お茶を飲みながら話しましょう。

デパートへ 服を 買いに 行きます。

動詞のて形を使った表現

- ～て(～で)ください。
- ～て(～で)います。
- ～て(～で)から、
- ～て(～で)、～て(～で)
- ～て(～で)、＋動詞

あした はや き
明日は早く来てください。

くすり の
薬を飲んでください。

テレビを 見えています。

けっこん
結婚しています。

あか ふく き
赤い服を着ています。

かお あら で
顔を洗ってから、出かけます。

は みが かお あら で
歯を磨いて、顔を洗って、それから出かけます。

ごはん た べんきょう
ご飯を食べて、勉強します。

はさみをつか き
はさみを使って、切ります。

かぜをひいて、会社を休みました。

動詞のない形を使った表現

- ・～ないでください。
- ・～ないで、＋動詞

すみませんが、ここでたばこを吸^すわないでください。

シャワーを浴^あびないで、寝^ねました。

動詞のた形を使った表現

- ・～た(～だ)り、～た(～だ)りします。
- ・～た(～だ)後^{あと}で、

日曜日^{にちようび}は本^{ほん}を読^よんだり、テレビを見^みたりします。

顔^{かお}を洗^{あら}った後^{あと}で、出^でかけます。

動詞の辞書形を使った表現

- ・辞書形^{まえ}＋前^{まえ}に、
- ・～は＋辞書形＋こと＋です。

出^でかける前^{まえ}に、顔^{かお}を洗^{あら}います。

仕事^{しごと}は日本語^{にほんご}を教^{おし}えることです。

普通体

【動詞】

- ・～ます ⇒ 辞書形
- ・～ません ⇒ ない形
- ・～ました ⇒ た形
- ・～ませんでした ⇒ なかった形

【イ形容詞】

- ・～いです ⇒ ～い
- ・～くないです ⇒ ～くない
- ・～かったです ⇒ ～かった
- ・～くありません ⇒ ～くありません

【名詞とタ形容詞】

- ・～です ⇒ ～だ
- ・～ではありません ⇒ ～ではない
(～じゃない)
- ・～でした ⇒ ～だった
- ・～ではありませんでした ⇒ ～ではなかった
(～じゃなかった)

普通体を使った表現

① 普通体＋^{おも}と思います。

② 普通体＋^い言います。

③ 普通体＋～でしょう。

* ③の名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除します。

④ 普通体＋^{とき}時

* ④の名詞の現在肯定形は「だ」ではなく「の」です。

ダ形容詞の現在肯定形は「だ」ではなく「な」です。

⑤ 普通体＋から＋です。

この^{はな}花はとてもきれいだ^{おも}と思います。

リーさんはまた^{にほん}日本に^く来ると^い言いました。

^{あした}明日は^は晴れるでしょう。

リーさんは^{にほんご}日本語が^{じょうず}上手でしょう。

^{きょうと}京 都へ^い行った^{とき}時にこれを^か買いました。

^{こども}子供の^{とき}時は^{やさい}野菜が^{きら}嫌いでした。

^{ひま}暇な^{とき}時は^{うみ}海へ^い行きます。

^{けさ}今朝は^{はや}早く^{がっこう}学校に行きました。テストがあつたからです。

自動詞と他動詞

・名詞＋が＋自動詞

ドアが^あ開きます。

・名詞＋を＋他動詞

ドアを^あ開けます。

比較の表現

・名詞＋は＋名詞＋より
＋イ形容詞 / ダ形容詞

これはあれより^{あた}新しいです。

ここはあそこより^{しず}静かです。

・名詞＋より＋名詞＋^{ほう}の方が
＋イ形容詞 / ダ形容詞

あれよりこの^{ほう}の方が^{あた}新しいです。

あそこよりこの^{ほう}の方が^{しず}静かです。

・名詞＋と＋名詞＋と＋^{ほう}どちらの方が
＋イ形容詞 / ダ形容詞

これとあれと^{ほう}どちらの方が^{あた}新しいですか。

こことあそこと^{ほう}どちらの方が^{しず}静かですか。

「は」

・名詞＋は＋名詞

^{わたし}私 ^{かいしゃいん}は会社員です。

・名詞＋は＋動詞

^{わたし}私 ^じは9時から5時まで^{はたら}働きます。

・名詞＋は＋否定形

^{にちようび}日曜日^{はたら}は働しません。

・名詞＋は＋肯定形＋が、
名詞＋は＋否定形

^{どようび}土曜日^{はたら}は働きますが、^{にちようび}日曜日^{はたら}は働
きません。

- ・他の格助詞＋は
- ・目的語の名詞＋は＋動詞

教室^{きょうしつ}には誰^{だれ}もいません。

日本語^{にほんご}はは夜^{よる}勉強^{べんきょう}します。

「が」

- ・名詞＋が＋自動詞
- ・名詞＋が＋好き^すです。/ 嫌い^{きら}です。
- ・名詞＋が＋上手^{じょうず}です。/ 下手^{へた}です。
- ・名詞＋が＋ほしいです。
- ・名詞＋が＋～たいです。
- ・は＋名詞＋が
- ・～が、
- ・名詞＋が＋イ形容詞の副詞形＋なります。
- ・名詞＋が＋ダ形容詞の副詞形＋なります。

犬^{いぬ}がいます。/ 山田^{やまだ}さんが来^きました。

犬^{いぬ}が好き^すです。/ 犬^{いぬ}が嫌い^{きら}いです。

日本語^{にほんご}が上手^{じょうず}です。/ 日本語^{にほんご}が下手^{へた}です。

車^{くるま} がほしいです。

お茶^{ちや}が飲^のみたいです。

田中^{たなか}さんは目^めがきれいです。

すみませんが、ここでたばこを吸^すわないでください。

これはいいカメラですが、高い^{たか}いです。

部屋^{へや}が涼^{すず}くなりました。

部屋^{へや}がきれいにになりました。

「を」

- ・名詞＋を＋他動詞
- ・場所名詞＋を＋出^でます。
- ・交通機関＋を＋降^おります。
- ・場所名詞＋を＋歩^{ある}きます。
- ・場所名詞＋を＋散歩^{さんぽ}します。
- ・場所名詞＋を＋通^{とお}ります。
- ・空^{そら}＋を＋飛^とびます。
- ・名詞＋を＋休^{やす}みます。
- ・名詞＋を＋ください。
- ・名詞＋を＋動詞のて形＋ください。
- ・名詞＋を＋名詞＋に＋します。
- ・名詞＋を＋イ形容詞の副詞形＋します。
- ・名詞＋を＋ダ形容詞の副詞形＋します。

ご飯^{はん}を食^たべます。

教室^{きょうしつ}を出^でます。

電車^{でんしゃ}を降^おります。

道^{みち}を歩^{ある}きます。

公園^{こうえん}を散歩^{さんぽ}します。

会社^{かいしゃ}の前^{まえ}を通^{とお}ります。

鳥^{とり}が空^{そら}を飛^とんでいます。

会社^{かいしゃ}を休^{やす}みます。

水^{みず}をください。

塩^{しお}を取^とってください。

子供^{こども}を医^い生^{しや}にしたいです。

部屋^{へや}を涼^{すず}くしました。

部屋^{へや}をきれいにしました。

「の」

- ① 名詞＋の＋名詞
- ② 名詞＋の＋です。
- ③ 名詞＋の＋は
- * ②③は「の」の後ろの名詞が省略されています。
- ④ イ形容詞＋の＋は
- ⑤ ダ形容詞＋な＋の＋は
- * ④⑤の「の」は名詞の代わりです。
- ⑥ 名詞＋の＋イ形容詞＋名詞
- ⑦ 名詞＋の＋ダ形容詞＋名詞
- * ⑥⑦の「の」は「が」に置き換えられます。

これは私^{わたし}の本^{ほん}です。/これは日本語^{にほんご}の本^{ほん}です。

この本^{ほん}は私^{わたし}の^のです。/この本^{ほん}は日本語^{にほんご}の^のです。

私^{わたし}の^のはこれです。/日本語^{にほんご}の^のはこれです。

白^{しろ}いの^のは1000円^{えん}です。

日本語^{にほんご}が上^{じょう}手^ずな^のはリーさんです。

一番^{いちばん}背^せの^の高^{たか}い人^{ひと}は田中^{たなか}さんです。

日本語^{にほんご}の^の上^{じょう}手^ずな人^{ひと}はリーさんです。

「で」

- ・場所名詞＋で＋動詞
- ・道具＋で＋動詞
- ・交通機関＋で＋来^きます。/行^いきます。
- ・材料＋で＋名詞＋を＋動詞
- ・原料＋で＋名詞＋を＋動詞
- ・原因＋で＋動詞
- ・数量詞＋で
- ・全部＋で

学校^{がっこう}で勉^{べん}強^{きやう}します。

ペン^かで書^かきます。

電車^{でんしゃ}で来^きました。

バス^いで行^いきます。

木^きで机^{つくえ}をつく^{つく}ります。

牛^{ぎゅう}乳^{にゅう}でアイスクリーム^{つく}をつくり^{つく}ます。

病^{びよう}気^きで会社^{かいしや}を休^{やす}みました。

りんごは3つ^{えん}で500円^{えん}です。

りんごは全部^{ぜんぶ}で1000円^{えん}です。

「と」

- ・名詞＋と＋名詞
- ・名詞＋と＋一^{いっしょ}緒^{しょ}に
- ・人＋と＋会^あいます。
- ・人＋と＋話^{はな}します。
- ・普通体^{おも}＋と＋思^{おも}います。
- ・普通体^い＋と＋言^いいます。
- ・名詞＋と＋言^いう＋名詞

りんご^とバナナがあります。

友達^{ともだち}と一^{いっしょ}緒^{しょ}に昼^{ひる}ご飯^{はん}を食^たべました。

友達^{ともだち}と会^あいます。

先生^{せんせい}と話^{はな}しました。

この花^{はな}はとてもきれいだ^と思^{おも}います。

リーさんはまた日本^{にほん}に來^くる^と言^いいました。

これは天麩^{てんぶら}羅^らと^と言^いう料理^{りょうり}です。

「や」

- ・名詞＋や＋名詞

りんごやバナナがあります。

「など」

- ・名詞＋など

りんごやバナナなどがあります。

「も」

- ・名詞＋も
- ・名詞＋も＋名詞＋も
- ・疑問詞＋も＋否定形
- ・他の格助詞＋も

わたしは会社員かいしゃいんです。田中さんたなかも会社員かいしゃいんです。

わたしも田中さんたなかも会社員かいしゃいんです。

教室きょうしつには誰もだれもいません。

山田さんやまだは教室きょうしつにもトイレにもいません。

「に」

- ・場所名詞＋に＋名詞＋が
＋います。 / あります。
- ・場所名詞＋に＋来きます。 / 行いきます。
- ・場所名詞＋に＋帰かえります。
- ・交通機関＋に＋乗のります。
- ・場所名詞＋に＋入はいります。
- ・人＋に＋会あいます。
- ・時間＋に＋動詞
- ・期間＋に＋回数＋動詞
- ・場所名詞＋へ＋名詞＋を
＋動詞のます形＋に＋行いきます。
- ・場所名詞＋へ＋名詞＋に＋行いきます。
- ・名詞＋に＋なりなります。
- ・名詞＋を＋名詞＋に＋しします。
- ・名詞＋に＋名詞＋を＋入いれます。
- ・名詞＋に＋名詞＋を＋貼はります。
- ・名詞＋に＋名詞＋を＋書かきます。

教室きょうしつに学生がくせいがいます。

教室きょうしつに机つくえがあります。

明日あしたも学校がっこうに来きますか。

明日あしたも学校がっこうに行いきますか。

うちうちに帰かえります。

電車でんしゃに乗のります。

教室きょうしつに入はいります。

友達ともだちに会あいます。

毎朝まいあさ6時じに起おきます。

一週間いっしゅうかんに一回いっかい掃除そうじします。

デパートへ服ふくを買いかにい行いきます。

デパートへ買かい物ものにい行いきます。

田中さんたなかは医者いしやにいなりました。

子供こどもを医者いしやにいしたいです。

コーヒーに砂糖さとうをい入いれます。

葉書はがきに切手きってをは貼はります。

本ほんに名前なまえをか書かきます。

・場所名詞+に+^す住んでいます。

^{わたし}私 はあのアパートに^す住んでいます。

「へ」

・場所名詞+へ+^き来ます。^い/行きます。

^{あした}明日も^{がっこう}学校へ^き来ますか。

^{あした}明日も^{がっこう}学校へ^い行きますか。

・場所名詞+へ+^{かえ}帰ります。

^{うち}家へ^{かえ}帰ります。

「から」

・場所名詞+から

^{きょうと}京 都^きから来ました。

・時間+から

9時から^{はたら}働きます。

・～から、

^{けさ}今朝はテストがありましたから、^{はや}早く^{がっこう}学校に
^い行きました。

・普通体+から+です。

^{けさ}今朝は早く^{はや}学校に^{がっこう}行きました。テストがあつた
からです。

「まで」

・場所名詞+まで

^{きょうと}京 都から^{とうきょう}東京まで^{じかん}3時間かかります。

・時間+まで

9時から5時まで^{はたら}働きます。

「か」

① 名詞+か+名詞

お茶かコーヒをください。

② 普通体の肯定形+か
+普通体の否定形+か

^{たなか}田中さんは来るか来ないか^わ分かりません。

^{やまだ}山田さんは元氣か元氣ではないか^わ分かり
ません。

* ②の普通体が名詞とタ形容詞の現在肯定形の
場合は「だ」を削除します。

③ 疑問詞+か

^{なに}何か^の飲み物^{もの}をください。

④ 疑問詞のある疑問文

それは何ですか。

⑤ 疑問詞のない疑問文

^{あした}明日も^{がっこう}学校へ来ますか。

⑥ 選択疑問文

^{やまだ}山田さんは会社員か、^{がくせい}学生か。

⑦ ～ません+か。

^{いっしょ}一緒に^{えい}映画を^み見ませんか。

* ⑦は誘う時の表現です。

「ね」

- ・文末

暑いですね。

「よ」

- ・文末

大丈夫ですよ。

「わ」

- ・文末

私も行くわ。

「位(くらい、ぐらい)」

- ・数量詞＋位

家から学校まで20分位かかります。

「頃(ころ、ごろ)」

- ・時間＋頃

山田さんは2時頃来しました。

「だけ」

- ・名詞＋だけ
- ・数量詞＋だけ

田中さんだけ来しました。

ひとつだけあります。

「しか」

- ・名詞＋しか＋否定形
- ・数量詞＋しか＋否定形

田中さんしか来ませんでした。

ひとつしかありません。

「とても」

- ・とても＋イ形容詞
- ・とても＋イ形容詞の副詞形
- ・とても＋ダ形容詞
- ・とても＋ダ形容詞の副詞形

このりんごはとてもおいしいです。

今朝はとても早く来しました。

この部屋はとてもきれいです。

部屋がとてもきれいになりました。

「大変(たいへん)」

- ・大変＋イ形容詞
- ・大変＋イ形容詞の副詞形
- ・大変＋ダ形容詞
- ・大変＋ダ形容詞の副詞形
- ・大変＋です。

このりんごは大変おいしいです。

今朝は大変早く来ました。

この部屋は大変きれいです。

部屋が大変きれいになりました。

それは大変ですね。

「あまり」

- ・あまり＋イ形容詞の否定形
- ・あまり＋ダ形容詞の否定形
- ・あまり＋動詞の否定形

このりんごはあまりおいしくありません。

この部屋はあまりきれいではありません。

肉はあまり食べません。

「よく」

- ・よく＋動詞

暇な時はよく海へ行きます。

日本語がよく分かりません。

「達(たち)」

- ・人＋達(たち)

田中さん達は帰りましたよ。

「中(じゅう)」

- ・期間＋中(じゅう)

今日は一日中忙しかったです。

「もう」

- ・もう＋肯定形
- ・もう＋否定形

田中さんはもう帰りましたよ。

田中さんはもう来ています。

もう飲み物がありません。

「まだ」

- ・まだ＋肯定形
- ・まだ＋否定形

田中さんはまだ教室にいます。

田中さんはまだ来ていません。

1. 自動詞と他動詞はF級の文法項目として取り上げていますが、「自動詞のて形＋います」と「他動詞のて形＋あります」はE級の文法項目として扱っています。また、自動詞と他動詞を区別する問題は、語彙の中でも扱っています。
2. 比較の表現、例えば「～は～より」や「～より～の方が^{ほう}」や「どちらの方が^{ほう}～」等はF級の文法項目として取り上げていますが、否定的表現、例えば「～ほど＋否定形」はE級で扱っています。
3. 指示語に関しては、連体詞も副詞も語彙の中で扱っています。ただし、否定形と呼応する表現、例えば「そう＋否定形」や「そんなに＋否定形」等は文法の中で扱っています。
4. 動詞を使った様相を表す表現の内、連体形になるものはE級で扱っています。例えば「これは子供^{こども}でも^わ分かり^{もん}そうな^だ問題^{だい}です」等。
5. 終助詞「だい」「かい」は現在あまり使われていないので、文法項目から除外しています。
6. 「動詞のて形＋やります」は差別的な表現になることがあるので、文法項目から除外しています。ただし、ADレベルの問題の中では扱っています。

ます形を使った表現

- ・～過ぎます。
- ・～やすいです。
- ・～にくいです。
- ・お～ください。
- ・お～になります。
- ・お～します。
- ・お～致します。
- ・～始めます。
- ・～終わります。
- ・～出します。
- ・～続けます。
- ・～続きます。
- ・～なさい。
- ・～そうです。
- ・～たがります。
- ・～方

お酒を飲み過ぎて、頭が痛いです。

このペンは書きやすいです。

冬は風邪を引きやすいです。

このペンは書きにくいです。

夏は風邪を引きにくいです。

こちらでお待ちください。

先生はもうお帰りにになりましたか。

先生、私が鞆をお持ちします。

先生、私が鞆をお持ち致します。

ご飯を食べ始めました。

ご飯を食べ終わりました。

急に雨が降り出しました。

これからも日本語を勉強し続けたいです。

ずっと雨が降り続けています。

早く行きなさい。

急に空が暗くなりました。雨が降りそうです。

子供は甘い物を食べたがります。

言い方がわかりません。

て形を使った表現

- ・～て(～で)みます。
- ・～て(～で)しまいます。
- ・～て(～で)いません。
- ・～て(～で)います。
- ・自動詞のて形＋います。
- ・他動詞のて形＋います。
- ・他動詞のて形＋あります。
- ・他動詞のて形＋おきます。

買う前に一度着てみます。

この本はもう全部読んでしまいました。

名前を忘れてしまいました。

この本はまだ読んでいません。

日曜日は大抵家でテレビを見ています。

窓が閉まっています。

窓を閉めています。

窓を閉めてあります。

窓を閉めておきます。

・～て(～で)行きます。

会社へお弁当を持って行きます。
これからも日本語の勉強を続けて行きたいです。

・～て(～で)来ます。

会社へお弁当を持って来ました。
ずっと日本語の勉強を続けて来ました。

・～て(～で)あげます。

私は友達にケーキを作ってあげました。

・～て(～で)差しあげます。

私は先生に荷物を持って差しあげました。

・～て(～で)もらいます。

私は友達にケーキを作ってもらいました。

・～て(～で)いただきます。

私は先生に言葉の意味を教えてくださいました。

・～て(～で)くれます。

友達は私にケーキを作ってくれました。

・～て(～で)くださいます。

先生は私に言葉の意味を教えてくださいました。

・～て(～で)いただけませんか。

先生、私に言葉の意味を教えてくださいませんか。

・～て(～で)くださいませんか。

先生、私に言葉の意味を教えてくださいませんか。

・～て(～で)もいいです。

今日は早く帰ってもいいですか。

・～て(～で)も構いません。

今日は早く帰っても構いませんか。

・～て(～で)はいけません。

早く帰ってはいけません。

・～て(～で)いるところです。

ちょうど今電話をかけているところです。

・～て(～で)ばかりいます。

休みの日は寝てばかりいます。

・～て(～で)も、

考えても、分かりません。

・疑問詞+～て(～で)も、

いつ行っても、山田さんはいません。

ない形を使った表現

・～なければなりません。

先にお金を払わなければなりません。

・～なくてははいけません。

先にお金を払わなくてははいけません。

・～なくてもいいです。

先にお金を払わなくてもいいです。

・～なくてもかまいません。

先にお金を払わなくてもかまいません。

・～ないようにします。

この言葉を忘れないようにしてください。

・～ないように言います。

皆さんに心配しないように言ってください。

- ・～ない方^{ほう}がいいです。
- ・～ずに
- ・～ないつもりです。

学校^{がっこう}を休^{やす}まない方^{ほう}がいいです。
 ゆうべはシャワーを浴^あびずに寝^ねました。
 明日^{あした}は学校^{がっこう}へ行^いかないつもりです。

た形を使った表現

- ・～た(～だ)ことがあります。
- ・～た(～だ)がありません。
- ・～た(～だ)方^{ほう}がいいです。
- ・～た(～だ)ばかりです。
- ・～た(～だ)ところです。
- ・～た(～だ)まま

お寿司^{すし}を食^たべたことがあります。
 お寿司^{すし}を食^たべたがありません。
 薬^{くすり}を飲^のんだ方^{ほう}がいいです。
 今^{いま}ご飯^{はん}を食^たべたばかりです。
 今^{いま}ご飯^{はん}を食^たべたところです。
 ゆうべは服^{ふく}を着^きたまま寝^ねてしまいました。

辞書形を使った表現

- ・辞書形+ために
- ・辞書形+のは
- ・辞書形+のが
- ・辞書形+のを
- ・辞書形+のに
- ・辞書形+ことができます。
- ・辞書形+ことができません。
- ・辞書形+ことにします。
- ・辞書形+ことがあります。
- ・辞書形+ことがありません。
- ・辞書形+ことになっています。
- ・辞書形+ところです。
- ・辞書形+ようにします。
- ・辞書形+ようになります。
- ・辞書形+ように言^いいます。

日本^{にほん}へ行^いくために一生^{いっしょう}懸命^{けんめい}に日本^{にほん}語^ごを勉^{べん}強^{きょう}しています。

ひとりで勉^{べん}強^{きょう}するの^のは難^{むずか}しいです。

映^{えい}画^がを見^みるの^のが好^すきです。

本^{ほん}を持^もって来^くるの^のを忘^{わす}れました。

はさみは紙^{かみ}を切^きるの^のに使^{つか}います。

日本^{にほん}語^ごで話^{はな}すこと^のができます。

日本^{にほん}語^ごで話^{はな}すこと^のができません。

毎日^{まいにち}2時間^{じ かん}日本^{にほん}語^ごを勉^{べん}強^{きょう}すること^のにしました。

田中^{たなか}さん^{さん}は遅^{おく}れて来^くることがあります。

山田^{やまだ}さん^{さん}は遅^{おく}れて来^くることがありません。

このホテル^{ホテル}は先^{さき}にお金^{かね}を払^{はら}うこと^のになってい^います。

これから出^でかけるところです。

明日^{あした}は早^{はや}く来^くるようにしてくださ^いい。

少^{すこ}し日本^{にほん}語^ごがわ^わかるよう^のになりました。

田中^{たなか}さん^{さん}に明日^{あした}は早^{はや}く来^くるよう^のに言^いってくだ^いさ^いい。

- ・辞書形+つもりです。
- ・辞書形+な。

来月国へ帰るつもりです。

たばこを吸うな！

意向形を使った表現

- ・意向形+と思います。
- ・意向形+とします。

明日は早く会社へ行こうと思います。

山田さんに電話をかけようとした時に、
山田さんから電話が来ました。

普通体を使った表現

- ・普通体+ということ
- ・普通体+そうです。
- ・普通体+し、
- ・普通体+だろうと思います。
- * 名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除します。
- ・普通体+らしいです。
- * 名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除します。
- ・普通体+かもしれません。
- * 名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除します。
- ・普通体+かどうか。
- * 名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除します。
- ・疑問詞+普通体+か。
- * 名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除します。
- ・普通体+こと
- * 名詞の現在肯定形は「だ」を削除して「の」を付けます。
- * ダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

今日テストがあるということを知りませんでした。

天気予報によると、今夜は雨が降るそうです。

天気予報によると、今夜は雨だそうです。

この店の料理は安いし、おいしいです。

この部屋はきれいだし、明るいです。

リーさんは国に帰ったし、田中さんは休みだし、今日は本当に寂しいです。

今夜は雨が降るだろうと思います。

あそこはここより静かだろうと思います。

リーさんは昨日国に帰ったららしいです。

リーさんは中国では有名らしいです。

今夜は雨が降るかもしれません。

田中さんは3日間会社を休んでいるので、
病気かもしれません。

明日都合がいいかどうかリーさんに聞いてみます。

大丈夫かどうかリーさんに聞いてみます。

山田さんがいつ帰ったか知っていますか。

リーさんにどれが好きか聞いてください。

昨日リーさんが国に帰ったことを知っていますか。

今度の仕事のことは、安心してください。
会議で大切なことは、はっきり自分の意見を言うことです。

• 普通体＋はずです。

- * 名詞の現在肯定形は「だ」を削除して「の」を付けます。
- * ダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

• 普通体＋はずがありません。

- * 名詞の現在肯定形は「だ」を削除して「の」を付けます。
- * ダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

• 普通体＋ようです。

- * 名詞の現在肯定形は「だ」を削除して「の」を付けます。
- * ダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

• 普通体＋ために、

- * 名詞の現在肯定形は「だ」を削除して「の」を付けます。
- * ダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

• 普通体＋ような

普通体＋ように

- * 名詞の現在肯定形は「だ」を削除して「の」を付けます。
- * ダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

• 普通体＋ので、

- * 名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

• 普通体＋のに、

- * 名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

• 普通体＋んです。/普通体＋のです。

- * 名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

やま だ 山田さんはもうすぐ来るはずです。

た なか 田中さんは病気のはずです。

た なか 田中さんは元気なはずです。

た なか 田中さんは来るはずがありません。

た なか 田中さんは病気のはずがありません。

た なか 田中さんは元気なはずがありません。

でん き 電気が消えています。もう皆帰ったようです。

た なか 田中さんは病気のようです。

に ほん ご に ほん じん リーさんの日本語は日本人のようです。

た なか 田中さんは元気なようです。

(目的) に ほん い 一生懸命日本語を勉強しています。

(原因) かぜをひいたために、旅行に行くことができませんでした。

(原因) じ こ 事故のために、でん し や 電車が遅れました。

た なか 田中さんは何もしらないような顔をしています。

やま だ 山田さんは何でも知っているように話します。

に ほん ご に ほん じん リーさんの日本語は日本人のように上手です。

きょう 今日はテストがあるので、はやくがっこうへ来ました。

きょう 今日はリーさんの誕生日なので、はなを買いました。

きょう 今日はテストがあるので、ねぼうしました。

きょう 今日はリーさんの誕生日なのに、はな屋がしまっています。

らいしゅうくに かえ 来週国に帰るんですか。/

らいしゅうくに かえ 来週国に帰るのですか。

あした やす 明日は休みなんですか。/

あした やす 明日は休みなのですか。

どうしたんですか。/

どうしたのですか。

受け身形を使った表現

テストで満点を取って、先生に誉められました。

急に雨に降られました。

この寺は500年前に建てられたそうです。

先生はもう帰られました。

使役形を使った表現

- ・使役形ので形＋はいけません。
- ・使役形ので形＋ください。
- ・使役形ので形＋いただけませんか。

先生は学生に文を作らせました。

お客さまを待たせてはいけません。

ぜひ私に行かせてください。

明日は休ませていただけませんか。

使役受け身形を使った表現

子供の頃、母にピアノを習わせられました。

あの映画は何度見ても泣かせられます。

命令形を使った表現

早く来い！

可能形を使った表現

リーさんは日本語が話せます。

「お」

お電話・お手紙・お仕事

「ご」

ご飯・ご住所・ご家族

「ございます」

- ・名詞＋で＋ございます。
- ・ダ形容詞＋で＋ございます。

こちらは1000^{えん}円でございます。

だいじょうぶ
大丈夫でございます。

「ちゃ」

- ・「ては」の縮約形

おく
遅れちゃいけませんよ。

「ちゃった」

- ・「てしまいました」の縮約形

ぜんぶ た
全部食べちゃった。

「さ」

- ・イ形容詞の「い」を削除＋さ
- ・ダ形容詞＋さ

わたし
私にはお酒のおいしさ^{さけ}がわかりません。

リーさんはテストでまた満点^{まんてん}を取りました。

リーさんとわたし^{わたし}は頭^{あたま}の良^よさ^{ちが}が違います。

これ^{これ}もあれも大切^{たいせつ}さ^{おな}は同じです。

「がります」

- ① イ形容詞の「い」を削除＋がります。
 - ② ダ形容詞＋がります。
 - ③ 動詞のます形＋た＋がります。
- * ③は他の項目でも提示しています。

こども あま もの ほ
子供は甘い物を欲しがります。

まど あ みんなさむ
窓を開けると、皆寒がりますよ。

やまだ うんどう いや
山田さんは運動するのを嫌がります。

こども あま もの た
子供は甘い物を食べたがります。

「過ぎます」

- ① イ形容詞の「い」を削除＋過ぎます。
 - ② ダ形容詞＋過ぎます。
 - ③ 動詞のます形＋過ぎます。
- * ③は他の項目でも提示しています。

このお茶^{ちや}は熱^{あつ}過ぎます。

こども が きかい さわ きけん す
子供が機械に触るのは危険過ぎます。

ゆうべはお酒^{さけ}を飲^のみ^す過ぎました。

「そうな」

- ・イ形容詞の「い」を削除＋そうな＋名詞
- ・ダ形容詞＋そうな＋名詞
- ・動詞のます形＋そうな＋名詞

わあ！おいしそうなケーキですね！

子供が好きそうな食べ物ですね。

これは子供でも分かりそうな問題です。

そう＋否定形

田中さんは50歳ですが、そう見えません。

今日はそう暑くないです。

そんなに＋否定形

この問題はそんなに難しくないです。

「までに」

15日までにレポートを出してください。

「ほど」

今日は昨日ほど暑くないです。

「も」

田中さんはりんごを3つも食べました。

「でも」

雨でも行きます。

こんな簡単な問題は子供でもわかります。

お茶でも飲みながら話しましょう。

いつでも大丈夫です。

- ・疑問詞＋でも

「らしい」

それは日本人らしい考え方です。

「ばかり」

最近は冷たい物ばかり飲んでいます。

「とか」

ジュースとかビールとか冷たい物ばかり飲んでいます。

「の」

- ・文末

どうしたの？

「に」

会議に間に合いました。

会議に遅れました。

私 はアイスコーヒーにします。

私 は母に似ています。

これは体にいいです。

リーさんに比べると、私 の日本語は下手です。

日本 の習慣に慣れました。

「が」

- ・が＋自動詞
- ・が＋他動詞
- ・が＋見えます。
- ・が＋聞こえます。
- ・が＋します。

電気がつきます。/電気がついています。

本に名前が書いてあります。

海が見えます。

声が聞こえます。

この機械は変な音がします。

この石鹸はいいにおいがします。

「と」

- ・ ^いと言います。
- ・ ^{おも}と思います。
- ・ 辞書形 + と、
- ・ ない形 + と、
- ・ イ形容詞の普通体の現在形 + と、
- ・ ダ形容詞の普通体の現在形 + と、

^{あさ} 朝、^{ひと} 人に ^あ 会った ^{とき} 時は「^おはよう」と ^い 言います。

^いい と ^{おも} 思います。

^{はる} 春になる と、^{さくら} 桜の ^{はな} 花が ^さ 咲きます。

ドアを開けると、^{やまだ} 山田さんが ^た 立っていました。

^{あした} 明日晴れる と、いいですね。

^{はる} 春にならない と、^{さくら} 桜の ^{はな} 花は ^さ 咲きません。

^{あした} 明日晴れない と、^{こま} 困りますね。

^{てん} 天気が ^き いい と、いいですね。

^{てん} 天気が ^よ 良くない と、^{こま} 困りますね。

^{げん} 元気が ^き だ と、^{あんしん} 安心です。

^{げん} 元気が ^き じゃない と、^{しんぱい} 心配です。

「たら」

- ・ た形 + たら、
- ・ イ形容詞の普通体の過去形 + たら、
- ・ ダ形容詞の普通体の過去形 + たら、

^{あめ} 雨が ^ふ 降っ たら、^い 行きません。

ドアを開け たら、^{やまだ} 山田さんが ^た 立っていました。

^{てん} 天気が ^よ 良かった たら、^い 行きます。

^{てん} 天気が ^よ 良くなかった たら、^い 行きません。

^{げん} 元気が ^き だ たら、^{あんしん} 安心です。

^{げん} 元気が ^き じゃなかった たら、^{しんぱい} 心配です。

「なら」

- ・ 辞書形 + なら、
- ・ ない形 + なら、
- ・ 名詞 + なら、
- ・ イ形容詞 + なら、
- ・ ダ形容詞 + なら、

あなたが ^い 行く なら、^{わたし} 私 ^い も行きます。

あなたが ^い 行かない なら、^{わたし} 私 ^い も行きません。

^{あした} 明日 ^{やす} 休み なら、^{いっしょ} 一緒に ^{えい} 映画 ^が を ^み 見ませんか。

^{あした} 明日 ^{やす} 休み なら、^{みせ} あの ^{ゆうめい} お店 ^が が有名です。

^{いそが} 忙 ^{しい} なら、^い 言って ^{ください} ください。手 ^て 伝 ^{つだ} います。

^{ひま} 暇 なら、^{いっしょ} 一緒に ^{えい} 映画 ^が を ^み 見ませんか。

「ば」

- ・動詞の仮定形の肯定形＋ば、
- ・動詞の仮定形の否定形＋ば、
- ・イ形容詞の仮定形の肯定形＋ば、
- ・イ形容詞の仮定形の否定形＋ば、
- ・ダ形容詞の仮定形の否定形＋ば、
- ・名詞の仮定形の否定形＋ば、

薬^{くすり}を飲め^のば、治^{なお}ります。

薬^{くすり}を飲まな^のければ、治^{なお}りません。

暑^{あつ}ければ、窓^{まど}を開^あけてください。

暑^{あつ}くな^{まど}ければ、窓^しを閉めてください。

明日^{あした}暇^{ひま}じゃな^{まど}ければ、来週^{らいしゅう}行^いきましょう。

子供^{こども}じゃな^{まど}ければ、わかるはず^{はず}です。

＊上記の文法項目は「J.TEST E-Fレベル学習必須項目問題集」の語彙と練習問題を除く、文法項目（「1 E級文法項目」「6 F級文法項目」の全文です。

Ver. 1.00 (2010, 2, 26)

Ver. 2.00 (2010, 3, 1) 説明一部変更（例文および文法項目は同じ）